

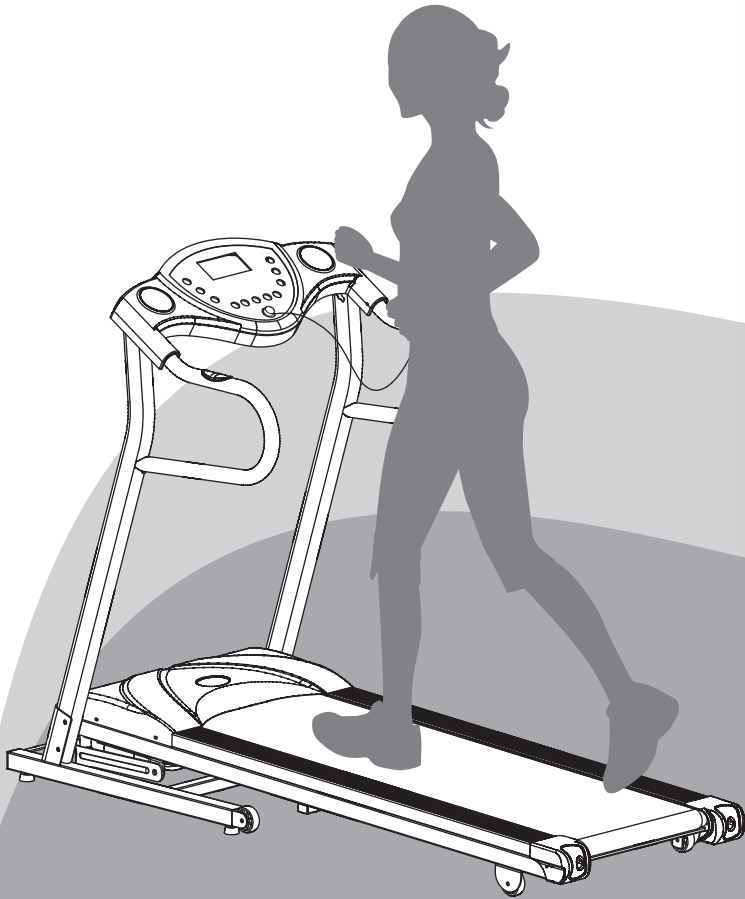
トレッドミル

TREADMILL

トレイルジョガー

**T102**

**取扱説明書**



電動傾斜式ランニングマシン

**も く じ**

- 安全のために、必ずお守りください ..... 1
  - 警告記号の意味 ..... 1
  - ご使用前に ..... 1
  - ご使用時に ..... 2
  - ご使用前の点検 ..... 2
  - ご使用場所 ..... 2
  - お手入れと保管 ..... 2
- 梱包内容 ..... 3
- 組立方法 ..... 4
  - 組立手順 ..... 4
- 各部の名称 ..... 6
- 移動と保管 ..... 7
  - 折りたたみ方法 ..... 7
  - 移動 ..... 7
  - 保管 ..... 7
- ご使用前の準備 ..... 8
  - 水平に調節 ..... 8
  - 電源接続 ..... 8
  - 安全キー（マグネット付） ..... 8
- コンソールとディスプレイ ..... 9
  - コンソール ..... 9
  - ディスプレイ ..... 10
- 基本的な使い方 ..... 11
- プログラムの使い方 ..... 12
  - P1（ジョギング A） ..... 12
  - P2（ジョギング B） ..... 12
  - P3（ローリング A） ..... 13
  - P4（ローリング B） ..... 13
  - P5（ウォーキング） ..... 14
  - P6（インターバルウォーキング） ..... 14
  - P7（脂肪燃焼 A） ..... 15
  - P8（脂肪燃焼 B） ..... 15
  - P9（脂肪燃焼 C） ..... 16
  - P10（トレイルランニング） ..... 16
  - P11（ヒルウォーキング） ..... 17
  - P12（トレイルジョギング） ..... 17
- ランニングベルトの張りおよびセンターリング調節 ..... 18
  - 張り調節 ..... 18
  - センターリング調節 ..... 18
- お手入れ ..... 19
  - 日常（毎回のご使用后） ..... 19
  - 毎週 ..... 19
  - 毎年 ..... 19
  - 不定期 ..... 19
- 故障かな?と思ったら ..... 20
- 製品に関するよくある質問 ..... 21
- 運動に関するよくある質問 ..... 22

**特 長**

- ビギナー向けの簡単操作。
- 安全キーが外れることによる安全な非常停止。
- 電動傾斜変更機能付き。
- 豊富なプログラム数（12種類）。

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この商品は、ご家庭で手軽かつ安全にエクササイズができるように開発された、高性能のトレッドミルです。









安全に、正しくご使用いただくために、ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みください。

また、お読みになった後は、必要となきにいつでもご覧いただけるよう大切に保管してください。

# 安全のために、必ずお守りください

## 警告記号の意味






この取扱説明書には、安全にお使いいただくために次のような表示をしています。  
表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

|   |   |
|---|---|
|  <b>警告</b> または  <b>警告</b> | この表示の注意事項を守らないと、火災や感電、転倒、挟まれなどにより死亡や大けがなどの人身事故につながる可能性があります。      |
|  <b>注意</b> または  <b>注意</b> | この表示の注意事項を守らないと、感電や転倒、挟まれ、その他の事故によりけがをしたり、周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。 |
|  禁止  | 禁止（してはいけないこと）を示します。<br>具体的な禁止内容は、文章で示します。                         |
|  強制  | 強制（必ずすること）を示します。<br>具体的な強制内容は、文章で示します。                            |
|  および  感電                  | 各注意を示します。<br>具体的な注意内容は、文章で示します。                                   |

## ご使用前に



**警告**

|   |  |
|---|--|
|  改造禁止  | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本製品を勝手に改造、修理しないでください。むやみに開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となり大変危険です。</li> </ul>   |
|  濡れ手禁止 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 濡れた手で電源プラグに触れないでください。濡れた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電等の原因となり大変危険です。</li> </ul>  |
|  禁止    | <ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>ペットおよび 12 歳以下のお子様を本製品に近づけたり、乗せたりしないでください。</u></li> <li>● 本製品を他の用途に使用しないでください。</li> <li>● 本製品は家庭用のトレーニングマシンですので、連続 60 分以上の使用はおやめください。</li> <li>● 本製品は家庭用です。スポーツジムなど不特定多数が使用する場所では使用しないでください。</li> <li>● 回転部分に巻き込まれそうな服装で本製品を使用しないでください。</li> <li>● 延長コード、変圧器などは使用しないでください。</li> </ul>  |
|  強制    | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本製品は、取扱説明書に従って正しくご使用ください。</li> <li>● 運動前に必ずストレッチ、準備体操を行ってください。</li> <li>● 運動は、なるべく食後 1～2 時間後に行ってください。食後すぐの運動および運動後 30 分以内の食事はおやめください。</li> <li>● 心臓病、呼吸器障害、高血圧ほか、身体に持病や障害のある方は、必ず医師にご相談のうえ、ご使用ください。</li> <li>● 本製品は、必ず適正なコンセントにつないでください。(100 ボルト／最大 15 アンペア)</li> <li>● ご使用前に、組立て箇所には緩みがないか必ず確認してください。</li> </ul>   |

## ■ ご使用時に



**警告**

|        |   |  |
|--------|---|--|
| <br>禁止 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>ベルトやローラーなどの駆動部・回転部に物や指を近づけないでください。</u></li> <li>● 本製品に強い衝撃を与えたり、重い物を載せたりしないでください。</li> <li>● 本製品の隙間や穴に物を詰めたり、落としたりしないでください。</li> <li>● 運動量は徐々に増やし、無理をしないでください。飲酒後の運動は絶対にしないでください。</li> </ul>  |  |
| <br>強制 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 運動する前に必ず安全キーを着衣に装着してください。</li> <li>● 運動靴を履き、運動に適した服装でご使用ください。回転部・駆動部に巻き込まれるおそれがあるため、ひも類のない服装をしてください。</li> <li>● 乗り降り、運動するときはアーム(6ページ参照)を握ってください。</li> <li>● 運動中に体の異常を感じたら、直ちに使用を中止し、医師の診断を受けてください。</li> <li>● 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。</li> </ul> |  |

## ■ ご使用前の点検



**警告**

|        |  |
|--------|--|
| <br>強制 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 接地部のがたや、各部に緩みがないか確認、調節してご使用ください。</li> <li>● ランニングベルトが一方に偏ったり、外れそうになったときは、調節部等を調節してください。</li> <li>● ランニングベルトに亀裂などがいないか確認してください。</li> </ul> |
|--------|--|

## ■ ご使用場所



**注意**

|        |  |  |
|--------|--|--|
| <br>禁止 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本製品は室内用です。屋外では使用しないでください。</li> <li>● 直射日光が当たる場所や、温度が一定でない場所では使用しないでください。本体の温度が上がり、故障の原因となるおそれがあります。</li> <li>● 湿気の多い場所や、水滴等が本製品にかかる場所には設置しないでください。本体内部に水滴等が浸入し、故障の原因となるおそれがあります。</li> </ul> |  |
| <br>強制 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本製品は、必ず安定した平坦で丈夫な床に設置してください。</li> <li>● 周囲に燃えやすい物、濡れたりする物がないか確認してください。</li> <li>● 安全のため、右図の設置スペースを確保してください。</li> </ul>  |  |

## ■ お手入れと保管



**注意**

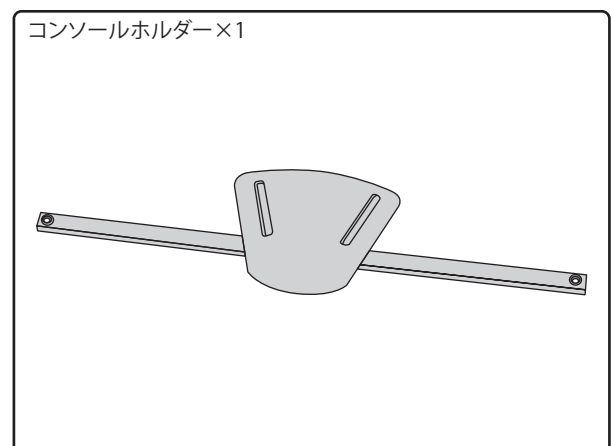
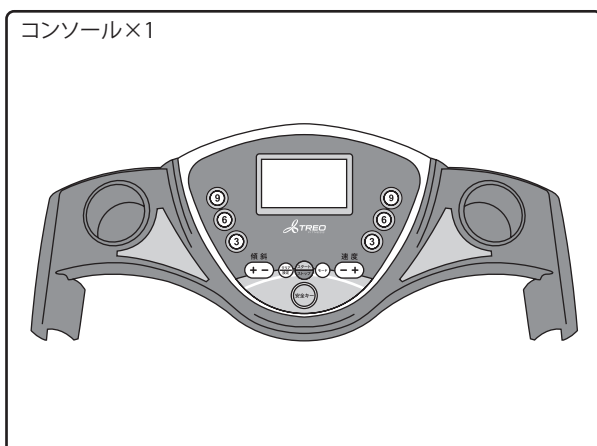
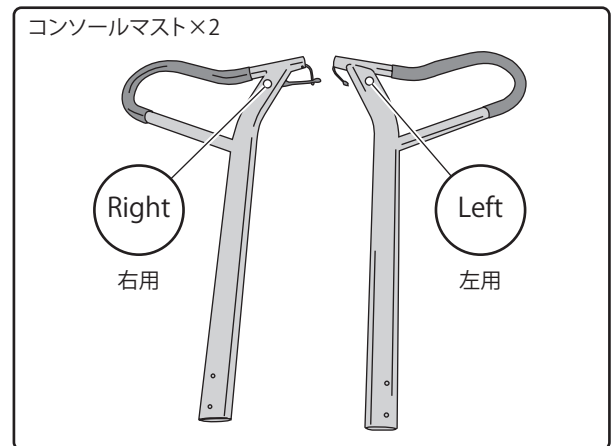
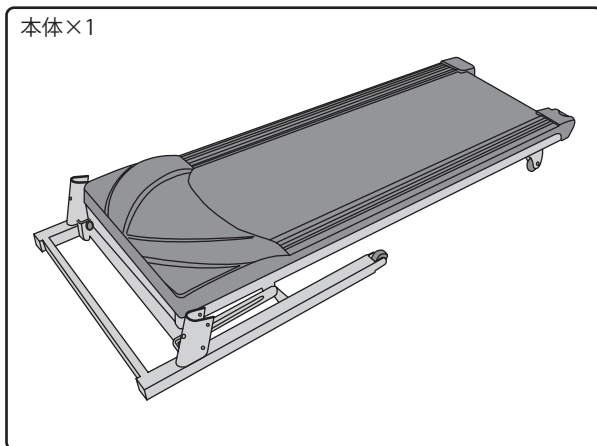
|           |   |
|-----------|---|
| <br>電源を抜く | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 長時間使用しないときは、安全のため電源プラグを抜いてください。</li> <li>● お手入れの際は、電源を切って電源プラグを抜いてください。</li> <li>● 一週間に一度程度、乾いた布で本製品に付着したほこりを拭き取ってください。また、本製品を設置している床の上もほこりを残さないよう掃除してください。</li> </ul> |
| <br>禁止    | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 屋外や湿気の多い場所、高温になる場所に保管しないでください。</li> <li>● 転倒のおそれがある場所、お子様が触れる場所に保管しないでください。</li> <li>● お手入れには、水を浸した布をご使用ください。アルコール、中性洗剤等は使用しないでください。</li> </ul>                        |
| <br>強制    | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 移動するときは、必ず電源プラグを抜いてから移動してください。接続したまま移動すると、電源コードが損傷し、故障の原因となるおそれがあります。</li> </ul>   |

# 梱包内容

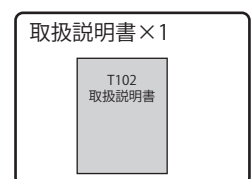
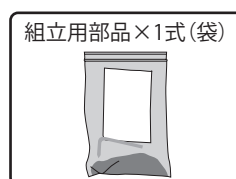
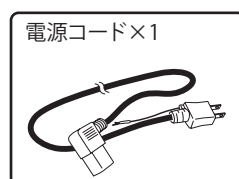
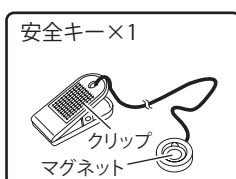
本製品は、ご購入時には分解されて箱に梱包されています。

本製品を箱から外に出す際、および組立ての際は、重量がかなりある (52kg) ため 2 人以上で行うことをお勧めします。以下に梱包内容を示します。

梱包内容がすべて揃っていることをご確認ください。



※コンソールおよびコンソールホルダーは本体の下に一箱で収納されています。



※万一、不足した部品があった場合は、販売店またはカスタマーサービスにご連絡ください。

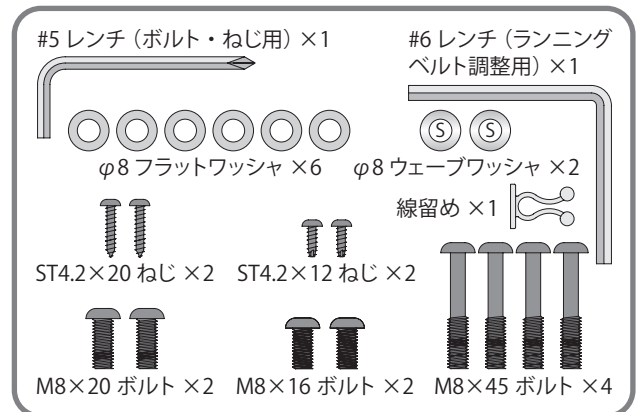
※組立用部品についての詳細は、次ページをご参照ください。



- 組立手順を正しく守り、すべての部品がしっかりと固定されていることを確認してください。組立手順を正しく守らないと、組立部分の締付け不良により、トレッドミルの故障につながります。また、運動中に組立部分が緩むと、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 組立ては2人以上で行うことをお勧めします。また、組立部品等で指などを挟まないようご注意ください。
- 組立ての際は、仮締めでボルトを固定します。すべての組立手順が完了した後、増締めしてください。

本製品は、右図のように組立用部品1式を付属しています。

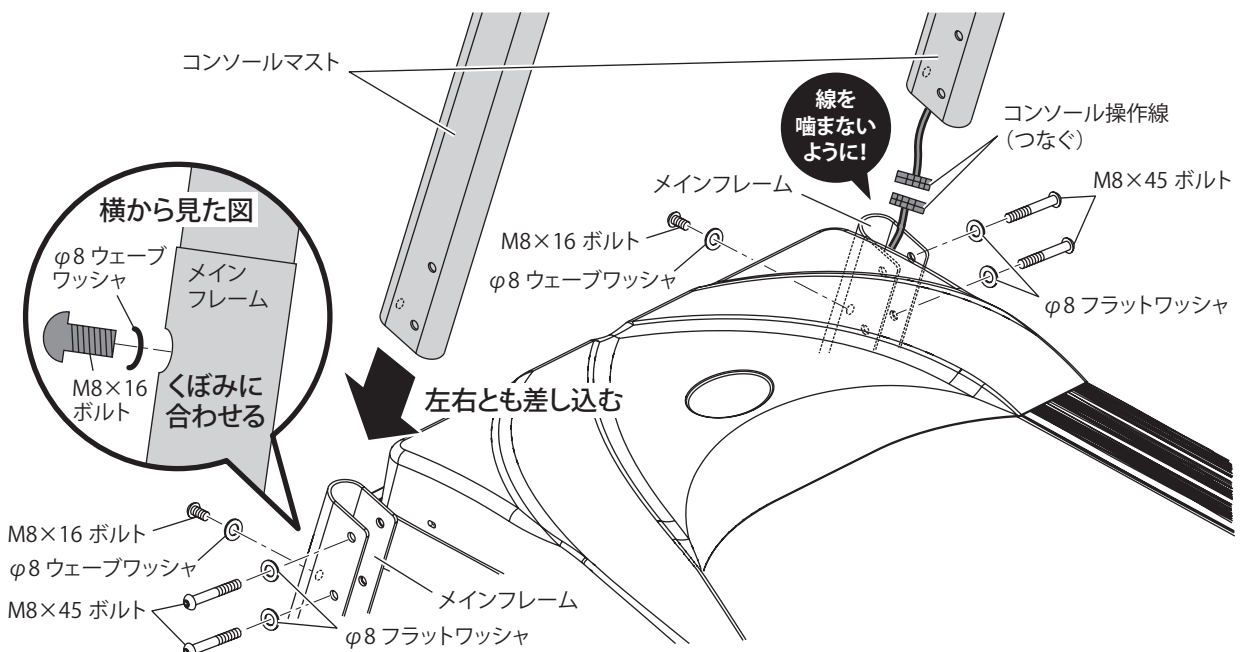
組立ての際は、ボルトおよびワッシャの大きさや長さを間違えないようご注意ください。ご不明な点がある場合は、販売店またはカスタマーサービスにご連絡ください。



## 組立手順

1

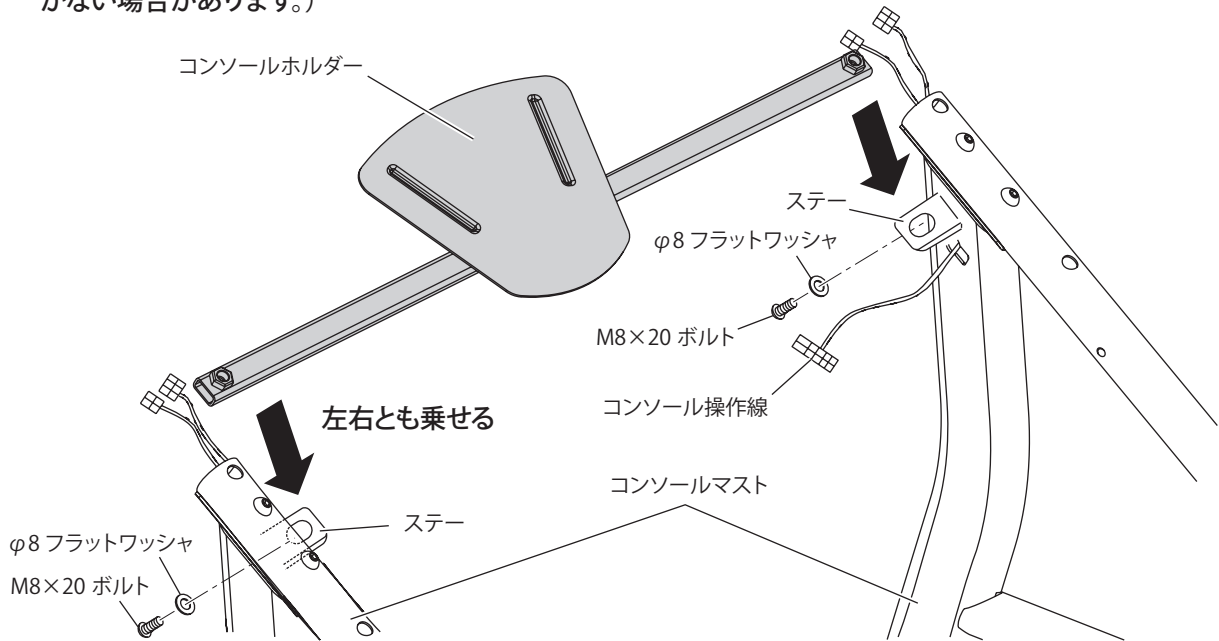
まず、右側コンソールマストのコンソール操作線をつなぎ合わせます。次に、コンソールマストをメインフレームに差し込み、M8×45 ボルトとφ8 フラットワッシャ、および M8×16 ボルトとφ8 ウェーブワッシャで仮締めします。その際、コンソール操作線をコンソールマストで噛まないようご注意ください。また、ウェーブワッシャはメインフレームの穴のくぼみに合うように取り付けてください。左側のコンソールマストも同じ要領で取り付けます。(左側にはコンソール操作線はありません。) コンソールマストは左用と右用があります。左右を間違えないよう取り付けてください。





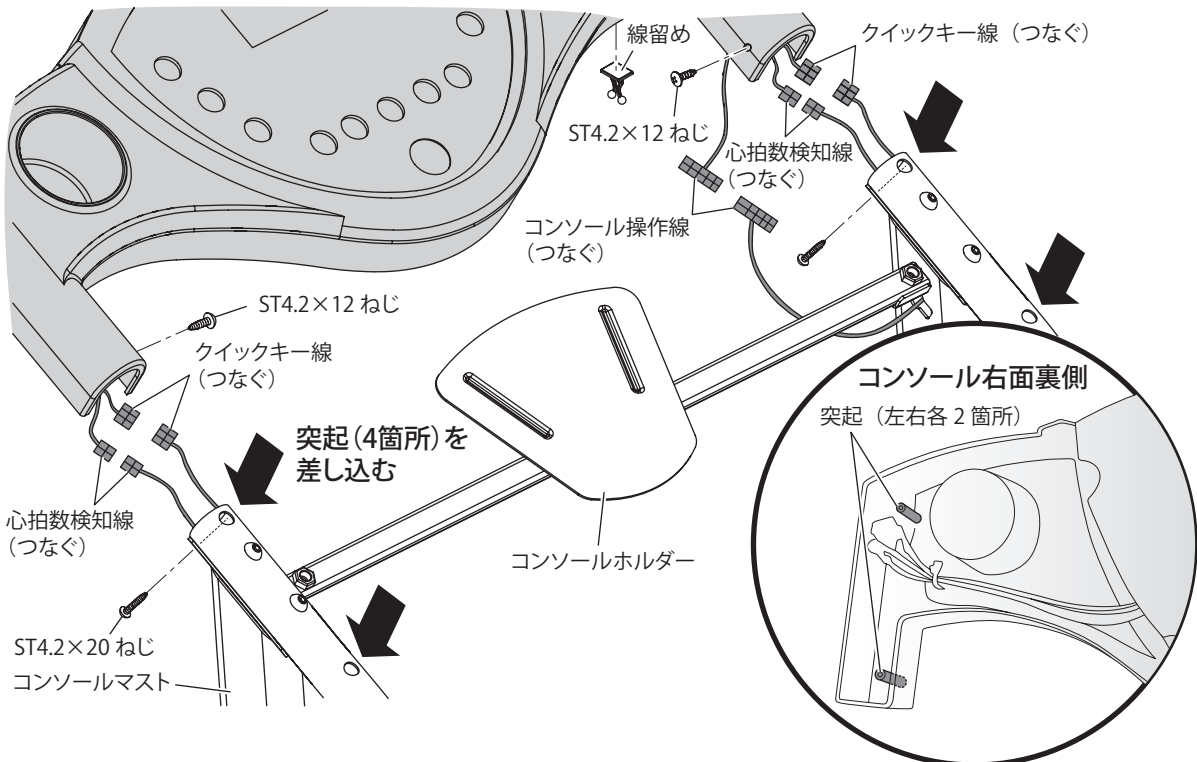
2

①で組み立てたコンソールマスト両側のステーにコンソールホルダーを乗せ、M8 × 20 ボルトとφ8 フラットワッシャで裏側から仮締めします。(ここで完全に固定すると、次工程でコンソールの取付けがうまくいかない場合があります。)



3

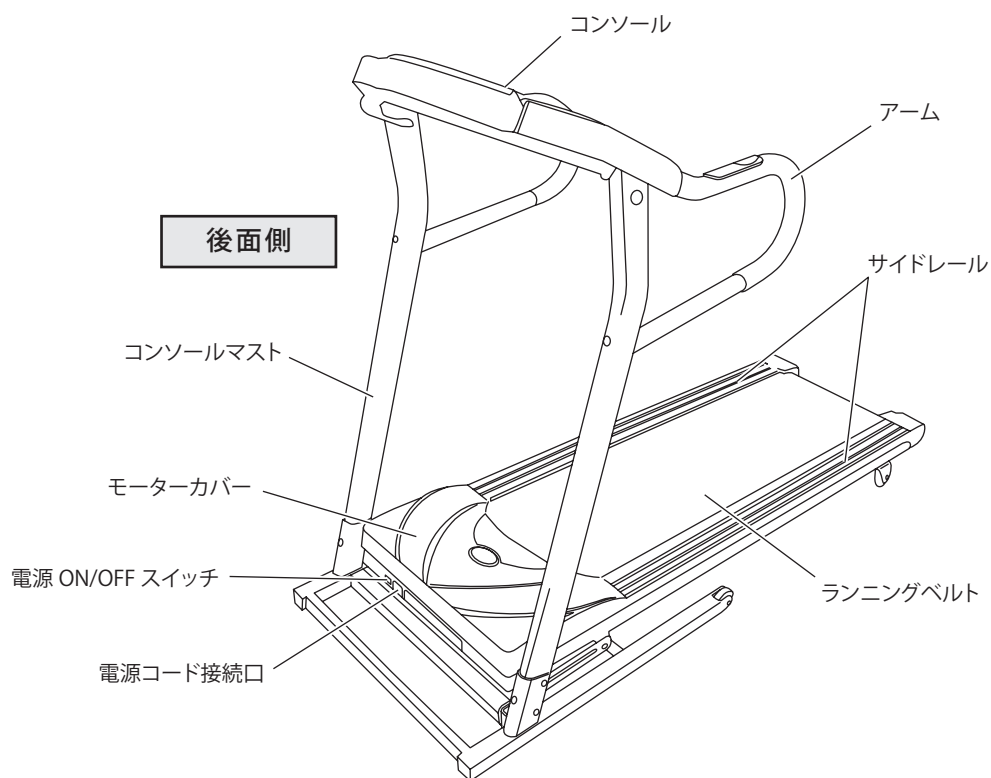
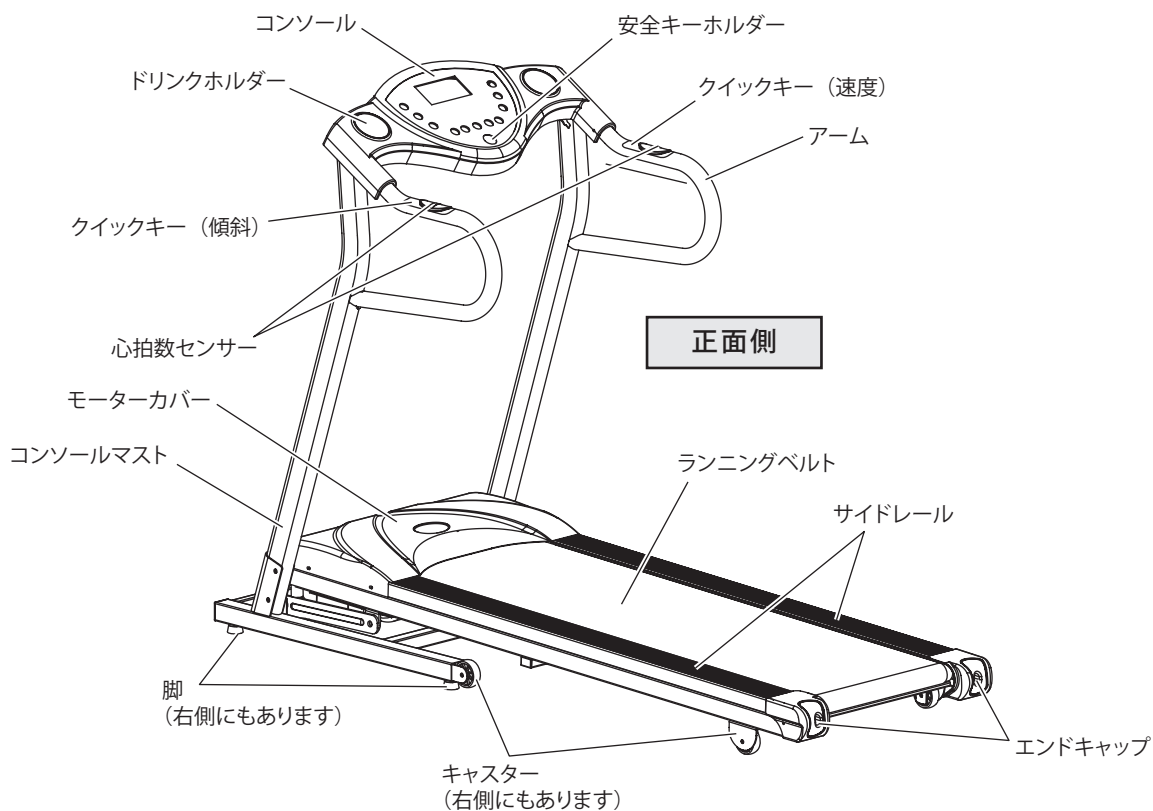
1. コンソール操作線・クイックキー線、心拍数検知線をすべてつなぎ合わせます。
2. コンソール裏側の突起 (4箇所) をコンソールマストの穴に差し込み、ST4.2 × 12 ねじ、および ST4.2 × 20 ねじで固定します。(線留めは、コンソール操作線のたるみが気になる場合に使用してください。)
3. すべてのボルト・ねじを増締めします。以上で組立て完了です。  
分解する場合は、組立手順の逆手順 (③→②→①) を行ってください。



# 各部の名称

# T102

以下に各部の名称を示します。



# 移動と保管

## 折りたたみ方法

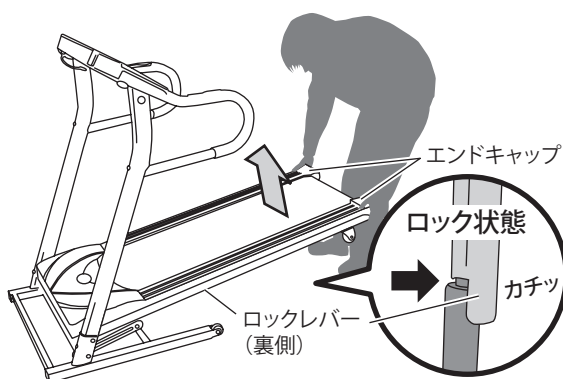
本製品を折りたたむ場合は、以下の手順に従ってください。



- 本機を折りたたむ場合には、あらかじめ電源コードを引き抜いてください。
- 折りたたみ時は指などを挟まないようご注意ください。

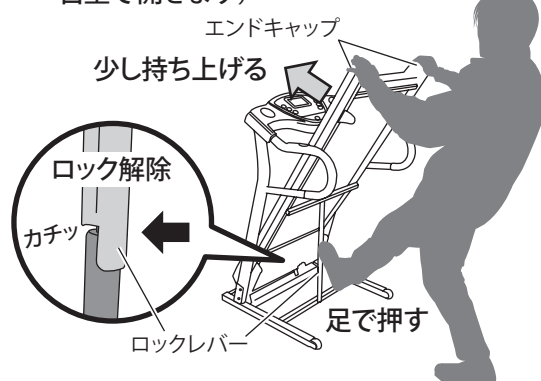
1

トレッドミルのエンドキャップをしっかりと持ち、デッキ裏側のロックレバーがロックするまでゆっくりと持ち上げます。



2

トレッドミルを開く場合は、エンドキャップを少し持ち上げて支えながら足でロックレバーを押し、ロックを解除します。(本体は自重で開きます)

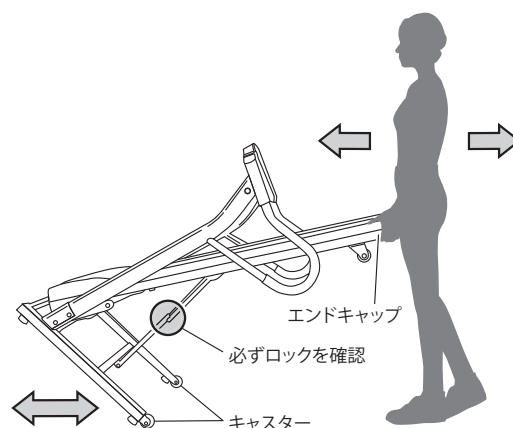


## 移動

本製品にはキャスターが取り付けられており、折りたたんで固定した後エンドキャップを持ち、下図のように傾けて移動できます。また、移動の際はキャスターの跡が床面につかないよう、トレジャーシートやラグマット等のご使用をお勧めします。



- 本製品が折りたたまれて確実にロックされていることを必ず確認してから移動してください。ロックせずに移動すると、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 本製品を無理な体勢で持ち上げると、けがをすることがあります。1人で移動させる自信のない方は、必要に応じて手助けを求めてください。



## 保管

本製品は、立てて保管します。下記事項に注意して、正しく保管してください。



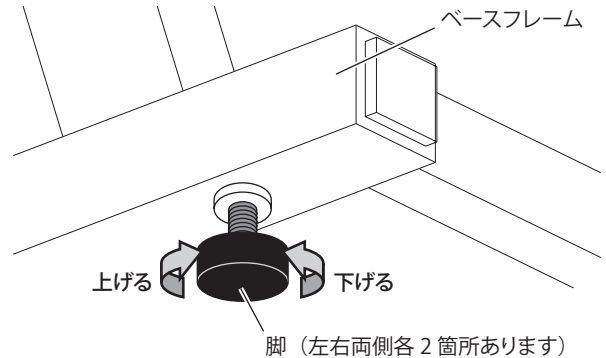
- 倒れると危険ですので、人が触れる場所に放置、保管しないでください。特にお子様やペットにはご注意ください。
- 保管する場合は、保管するスペースが十分確保できるかどうか確認してください。



## ■ 水平に調節

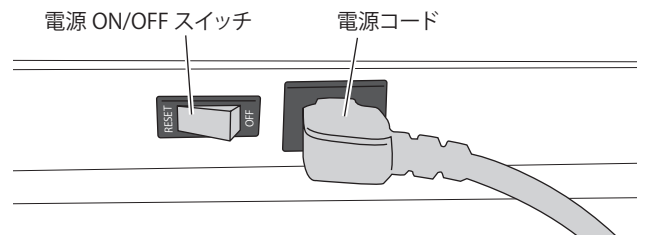
本製品を平らな床に設置して、本機ががたつく場合は、本体裏面の脚を調節して水平にする必要があります。

まず、本製品をお好みの使用場所に設置し、トレッドミルの前方を少し持ち上げて、ベースフレームに取り付けた脚（4箇所）を回し、上げ下げして水平に調節します。



## ■ 電源接続

本製品の電源コードがコンセントに正しく接続されていることを確認し、電源 ON/OFF スイッチを ON します。すると、電源 ON/OFF スイッチのランプが点灯し、ピープ音（ピーピーピー）が鳴り、コンソールのディスプレイ表示「EO」が点灯します。



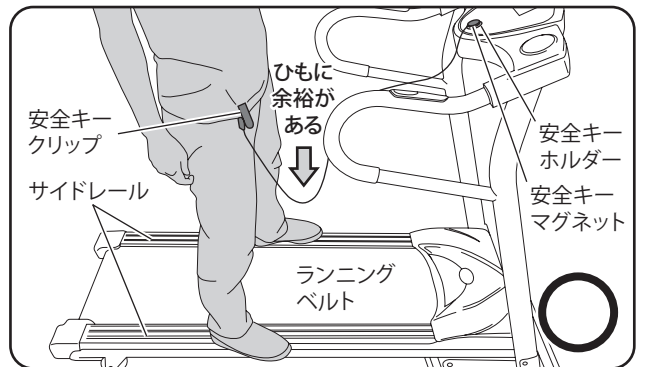
- ・ 延長コード、変圧器などは使用しないでください。
- ・ 安全のために、アース線を接続することをお勧めします。

## ■ 安全キー（マグネット付）

本製品は、安全キーマグネットが安全キーホルダーにセットされていない限り起動しません。転倒などにより、安全キーマグネットが外れると、すべての動作がストップする仕様となっています。

着衣の裾に安全キークリップをしっかりと取り付けてください。運動の前には必ず安全キーが装着されているか確認してください。

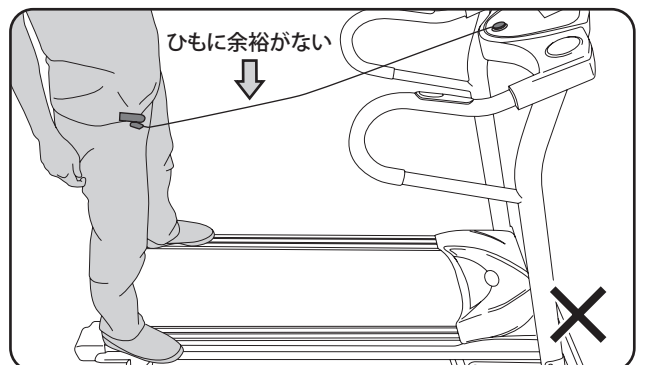
また、立ち位置は右図を参考にしてください。ご使用前はサイドレールに立って、ランニングベルトが回転し始めてからベルトに乗るようにしてください。



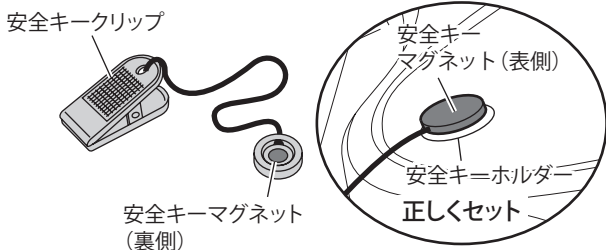
ランニングベルトの中間より少し前に立ち、安全キーのひもに余裕を持たせます。



**警告** 安全キークリップを着衣に装着しない限り、絶対に本製品を使用しないでください。思わぬ事故につながります。



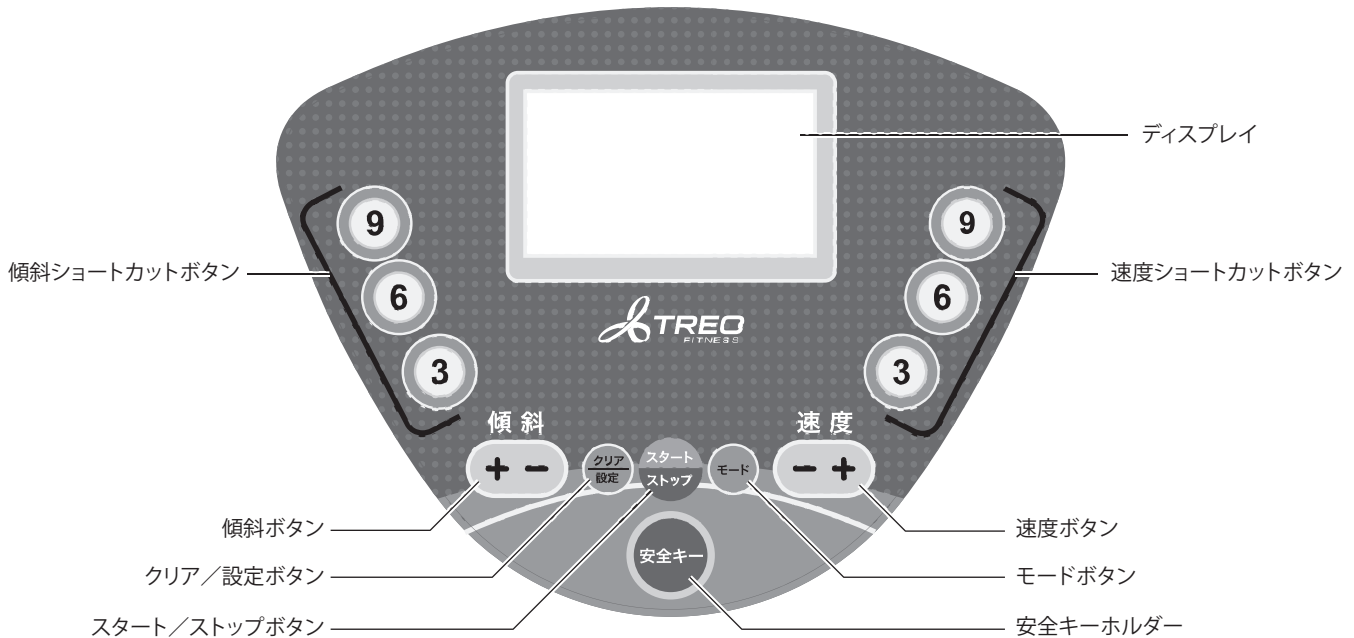
ランニングベルトの後方に立ちすぎ、安全キーのひもに余裕がない状態では使用しないでください。



# コンソールとディスプレイ

## ■ コンソール

本製品のコンソール部分（操作パネル）の説明を以下に示します。



### ○ スタート/ストップボタン

スタート  
ストップ

このボタンを押すと運動（またはプログラム）を開始します。

運動中にこのボタンを押すと、ピープ音(ピーピーピー)が鳴りランニングベルトが一時停止し、もう一度押すと運動を再開します。ストップボタンを押した直後は、すべてのボタン操作が機能しません。

### ○ クリア/設定ボタン

クリア  
設定

このボタンを押すと、プログラムがクリアされます。3秒間長押しすると、時間・距離・カロリーの項目を速度ボタン **- +** または傾斜ボタン **+ -** で設定でき、スタートボタンを押すとその設定でスタートします。

各項目の設定値がカウントダウンされ、0になるとトレッドミルは停止します。

項目表示が点滅中にこのボタンを押すと、次の項目に移動することができます。

### ○ モードボタン

モード

このボタンでプログラムを選択します。プログラムを選択後、スタート/ストップボタンを押すとプログラムが開始します。

プログラムについての詳細は、12～17ページの「プログラムの使い方」を参照してください。

### ○ 速度ボタン

- +

このボタンで速度を調節します。

また、速度はアームのクイックキー（速度）でも調節可能です。

### ○ 傾斜ボタン

+ -

このボタンで傾斜を調節します。

また、傾斜はアームのクイックキー（傾斜）でも調節可能です。

### ○ 速度ショートカットボタン

3 6 9

3・6・9km/hの3つの中でご希望の速度をこのボタンひと押しで設定できます。

### ○ 傾斜ショートカットボタン

3 6 9

3・6・9%の3つの中でご希望の傾斜をこのボタンひと押しで設定できます。

### ○ 安全キーホルダー

安全キー

安全キーを安全キーホルダーにセットすると、ピープ音(ピーピー)が鳴りディスプレイが初期画面(次ページ参照)を表示します。

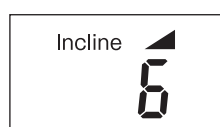
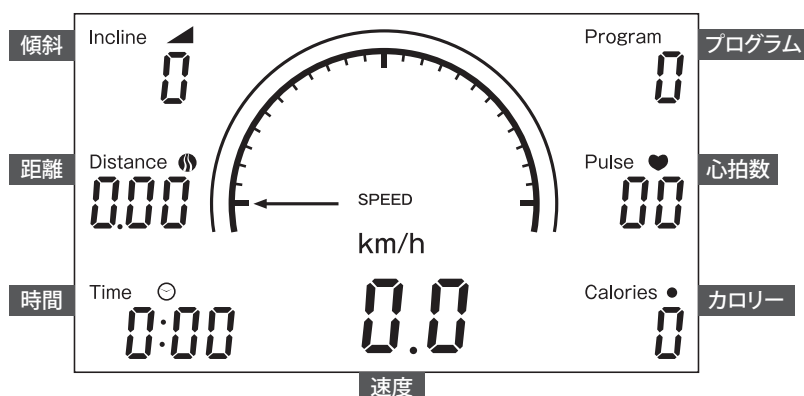
安全キーが何かの拍子で外れた場合、トレッドミルは安全のため緊急停止します。

## ディスプレイ

コンソールのディスプレイ部分の説明を以下に示します。

初期画面は右図のようにすべての項目が「0」を表示します。

安全キーをセットすると、ピープ音（ピーピー）が鳴りディスプレイが右図の初期画面を表示します。



### ○ Incline (傾斜)

ランニングベルト面の傾斜を1%単位で表示します。(10%でおよそ7度の傾斜です)  
表示範囲：0%～10%



### ○ Distance (距離)

走行した距離を0.01km単位で表示します。10kmを超えると0.1km単位となります。  
表示範囲：0.00km～99.9km



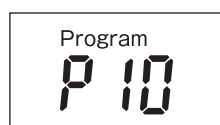
### ○ Time (時間)

走行により経過した時間を分・秒（または時・分）単位で表示します。100分以上になると自動的に時・分表示に切り替わります。  
表示範囲：00:00～99:59（100分では「1:40」となります。）



### ○ SPEED (速度)

使用者の走行速度（走行面の移動速度）を0.5km/h単位で表示します。  
表示範囲：1.0km/h～16.0km/h



### ○ Program (プログラム)

選択したプログラムナンバーを表示します。プログラムを選択しない場合は、「0」を表示します。  
表示範囲：P1～P12



### ○ Pulse (心拍数)

心拍数センサーで計測した数値を、毎分あたりの心拍数で表示します。  
表示範囲：50～



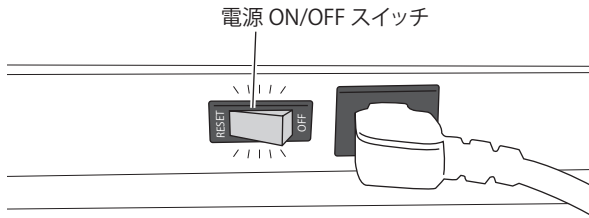
### ○ Calories (カロリー)

使用者が走行中に燃焼したカロリーを1キロカロリー（kcal）単位で表示します。  
表示範囲：0kcal～999kcal

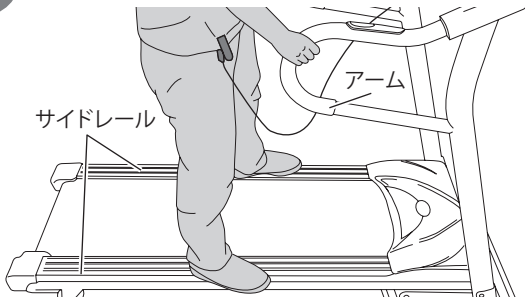
# 基本的な使い方

本製品は、箱から出して組み立て、電源を ON にして安全キーをセットすれば、すぐに運動を始められます。運動の基本は、アームを握って行ってください。

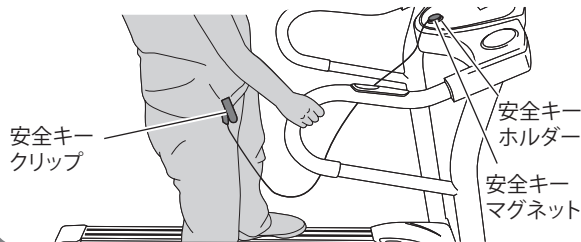
- 1** 電源プラグをコンセントに差し、電源 ON/OFF スイッチを ON します。(点灯します。)




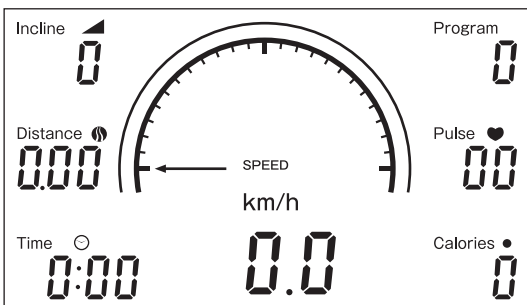
- 2** サイドレールに乗った後、アームを握ります。



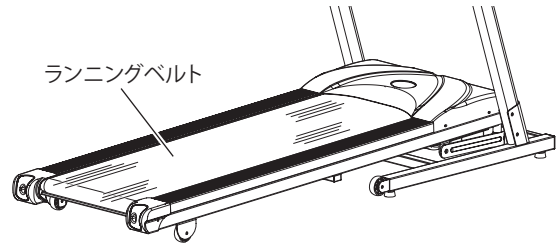
- 3** 安全キーホルダーに安全キーマグネットをセットし、安全キークリップを着衣に装着します。(8 ページ参照)






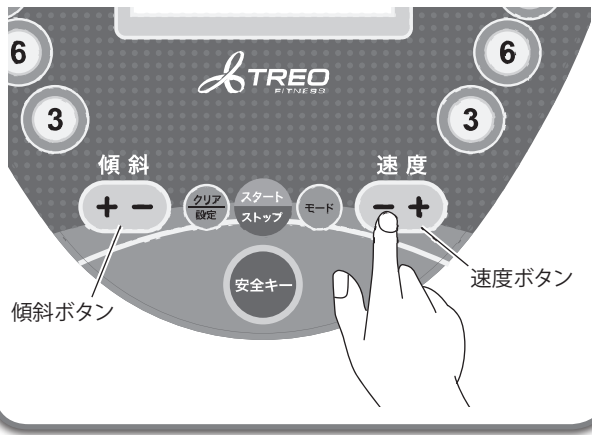
- 4** ディスプレイに初期画面が表示されたら、スタート/ストップボタン  を押します。



- 5** 数秒経つと、ランニングベルトが回転し始めます。初期速度の設定は、1.0km/h です。



- 6** ランニングベルトの動きを確認しながら、速度に合わせて運動を開始してください。その後、走行しながら速度ボタン [またはクイックキー (速度)] および傾斜ボタン [またはクイックキー (傾斜)] で好みの速度・傾斜に調節します。また、速度・傾斜ともショートカットボタン    でご希望の速度・傾斜に調節できます。

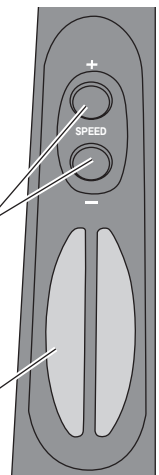


## ○心拍数センサーについて

本製品には、心拍数を計測できる心拍数センサーが左右両側のアームに付いています。左右の心拍数センサー部分を両手で握って計測します。

クイックキー (速度)

心拍数センサー (右側)  
(左側にもあります)



本製品では P1 ～ P12 までの 12 種類のエクササイズプログラムをご用意しています。

各プログラムはすべて 30 分間に設定され、1 分ごとに速度（または傾斜）が自動で変更されます。

また P1 ～ P9 までのプログラムは、あらかじめセットされた速度に自動で変化しますが、傾斜についてはご自身のお好みに合わせて自由にお選びいただけます。P10 ～ P12 までのプログラムは速度と傾斜が連動したプログラムとなっており、手動で速度と傾斜を変更できますが、各時間ごとの数値に自動でリセットされます。すべてのプログラムは、モードボタンで選択してスタート/ストップボタンで開始します。もう一度スタート/ストップボタンを押すと一時停止し、さらにもう一度押すと再開します。

ほかのプログラムを選ぶときは、クリア/設定ボタンを押してクリアしてからモードボタンで選択します。

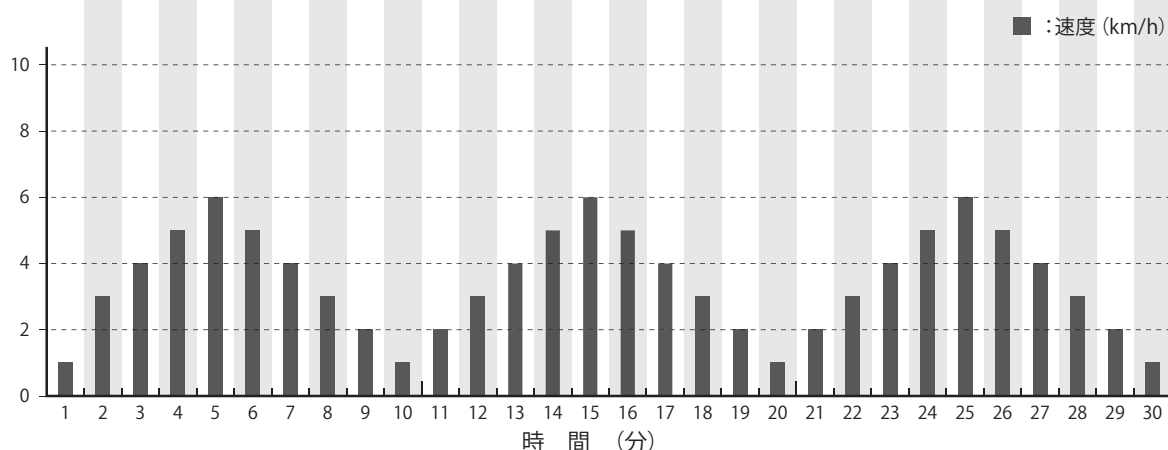
なお、各プログラム名称横の星マーク（☆）は、プログラムの難易度を示します。☆は初級、☆☆が中級、☆☆☆が上級者向けのプログラムとなります。プログラム選択時の参考にしてください。

## ■ P1 (ジョギング A) ☆

最高速度 6km/h までの、ゆるやかなジョギングができるプログラムです。

初心者の方や機器に慣れていない方は、まずこのプログラムから行っていただくことをお勧めします。

| 時間(分)    | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 速度(km/h) | 1 | 3 | 4 | 5 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 5  | 4  | 3  | 2  | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 5  | 4  | 3  | 2  | 1  |

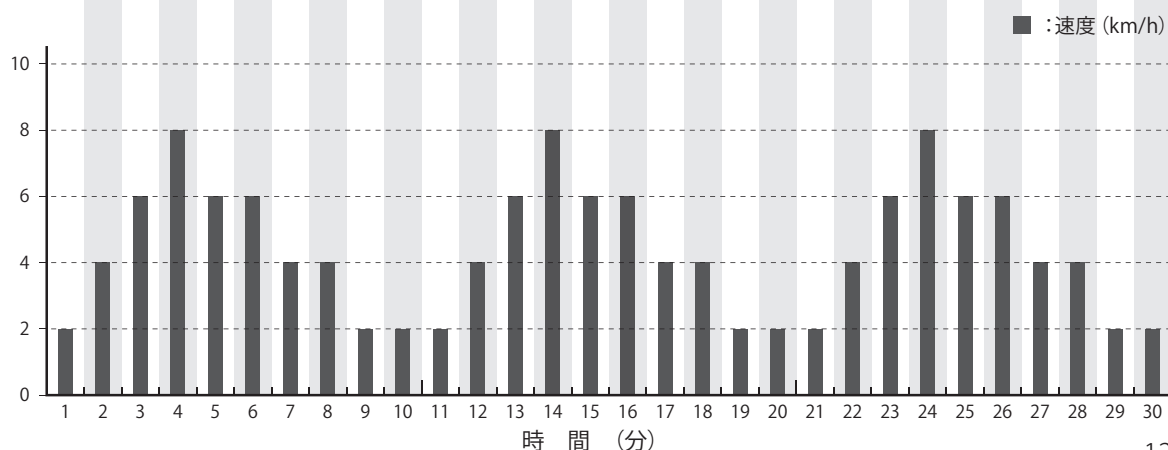


## ■ P2 (ジョギング B) ☆☆

P1 (ジョギング A) よりも少し速い速度 (8km/h) まで最高速度が達します。

P1 (ジョギング A) に慣れた方や、もう少し高い負荷の運動を行いたい方向けのプログラムです。

| 時間(分)    | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 速度(km/h) | 2 | 4 | 6 | 8 | 6 | 6 | 4 | 4 | 2 | 2  | 2  | 4  | 6  | 8  | 6  | 6  | 4  | 4  | 2  | 2  | 2  | 4  | 6  | 8  | 6  | 6  | 4  | 4  | 2  | 2  |



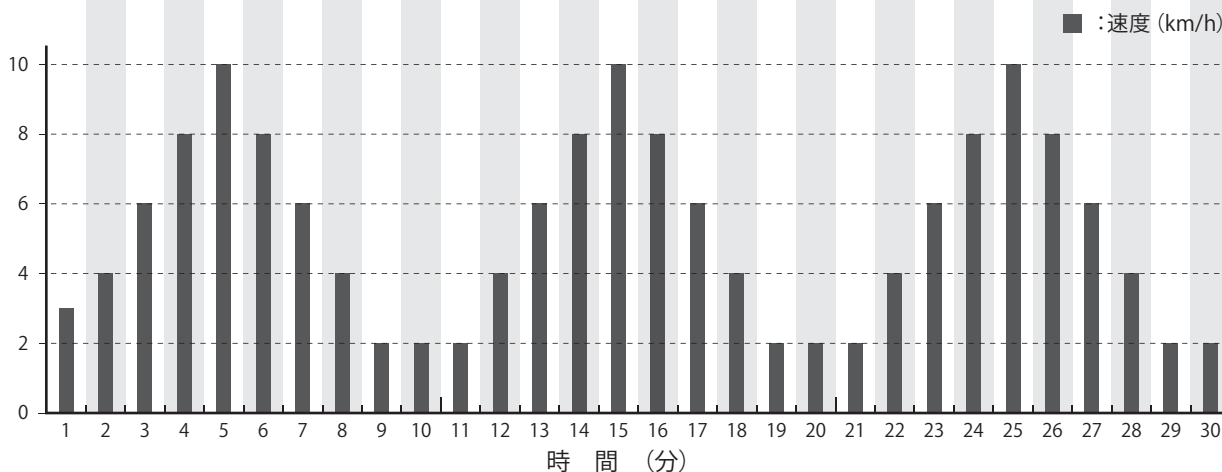


## ■ P3 (ローリング A) ☆☆☆

2～10km/h までの間で速度が変化するプログラムです。

ランニング、ジョギング、ウォーキングを組み合わせ、速度の変化・強弱を付けた運動をしたい方にお勧めのプログラムです。

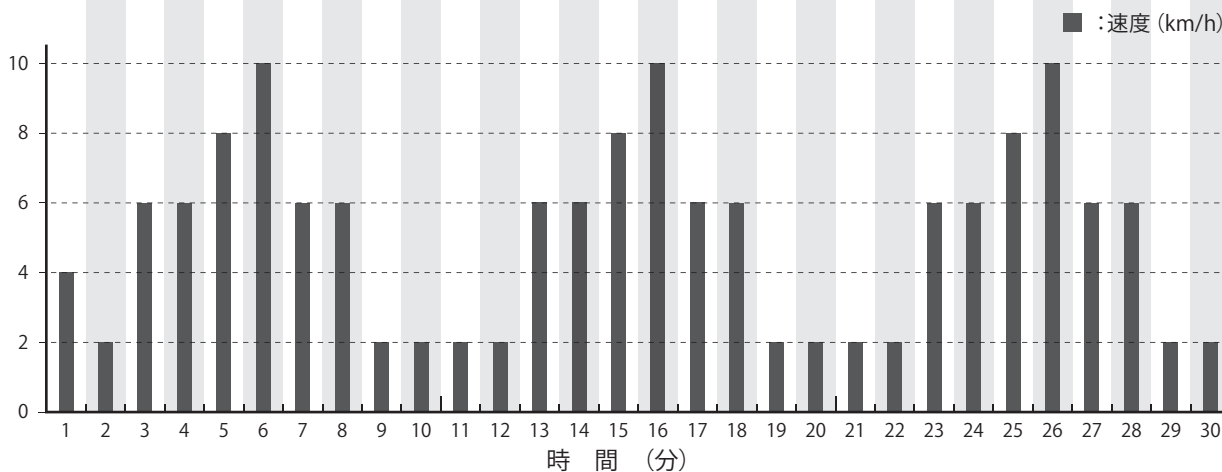
| 時間(分)    | 1 | 2 | 3 | 4 | 5  | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|----------|---|---|---|---|----|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 速度(km/h) | 3 | 4 | 6 | 8 | 10 | 8 | 6 | 4 | 2 | 2  | 2  | 4  | 6  | 8  | 10 | 8  | 6  | 4  | 2  | 2  | 2  | 4  | 6  | 8  | 10 | 8  | 6  | 4  | 2  | 2  |



## ■ P4 (ローリング B) ☆☆☆

基本は P3 (ローリング A) と同じプログラムですが、途中のインターバルが 4 分と長く設定されています。プログラム途中で息を整えたい方は、こちらのローリングをご利用ください。

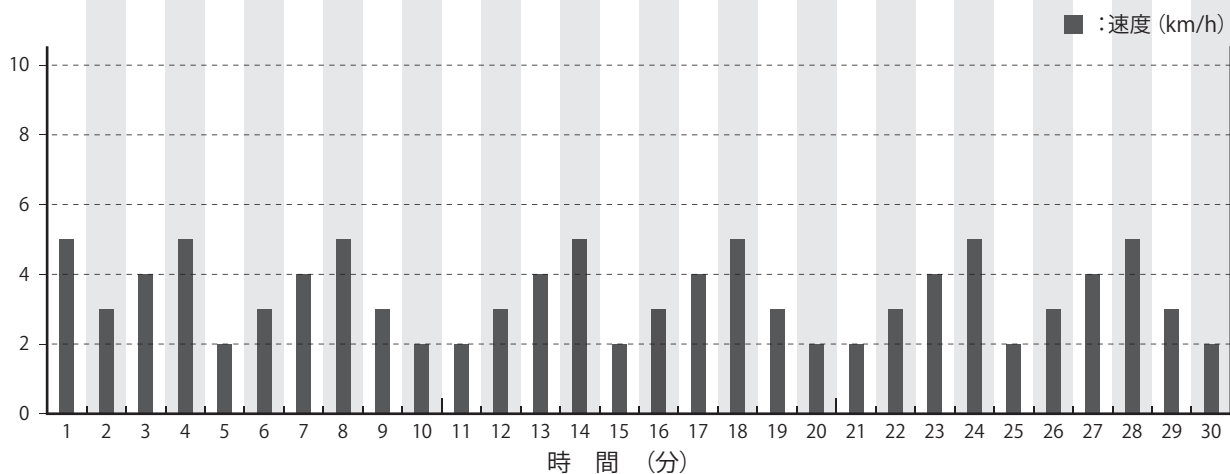
| 時間(分)    | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6  | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|----------|---|---|---|---|---|----|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 速度(km/h) | 4 | 2 | 6 | 6 | 8 | 10 | 6 | 6 | 2 | 2  | 2  | 2  | 6  | 6  | 8  | 10 | 6  | 6  | 2  | 2  | 2  | 2  | 6  | 6  | 8  | 10 | 6  | 6  | 2  | 2  |



## ■ P5 (ウォーキング) ☆

最高速度 5km/h までの、ゆっくりとウォーキングをしたい方のためのプログラムです。  
ご年配の方、体力に自信のない方、リハビリで使用する方向けのプログラムです。

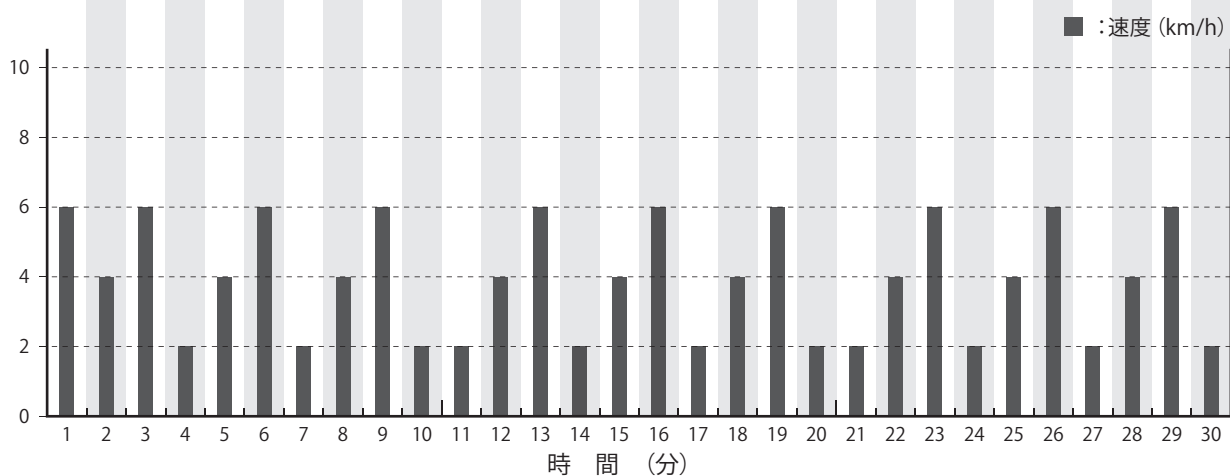
| 時間(分)    | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 速度(km/h) | 5 | 3 | 4 | 5 | 2 | 3 | 4 | 5 | 3 | 2  | 2  | 3  | 4  | 5  | 2  | 3  | 4  | 5  | 3  | 2  | 2  | 3  | 4  | 5  | 2  | 3  | 4  | 5  | 3  | 2  |



## ■ P6 (インターバルウォーキング) ☆

P5 (ウォーキング) 同様ウォーキングのプログラムですが、短い間隔で速度が変化します。  
速度の変化・強弱を付けたウォーキングをされたい方にお勧めのプログラムです。

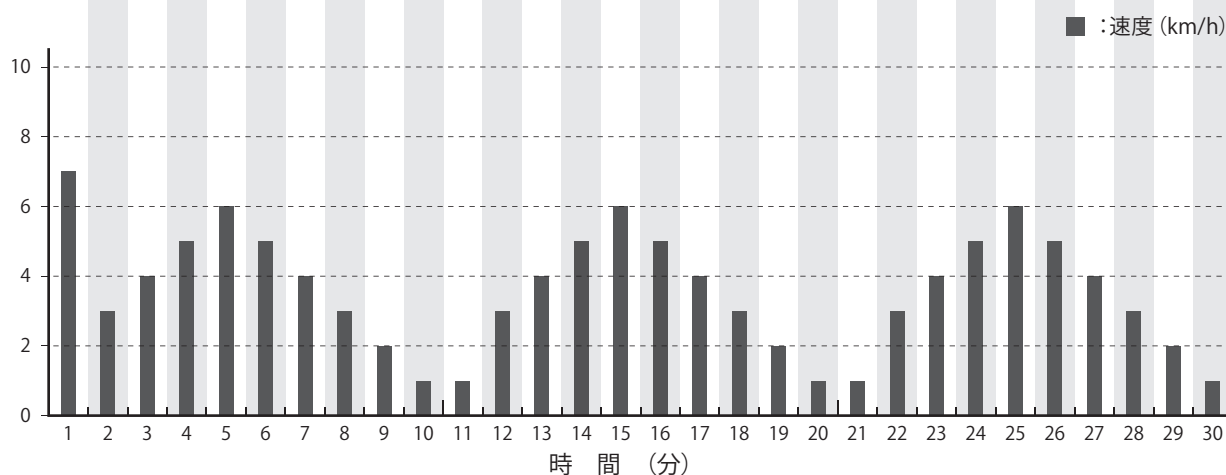
| 時間(分)    | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 速度(km/h) | 6 | 4 | 6 | 2 | 4 | 6 | 2 | 4 | 6 | 2  | 2  | 4  | 6  | 2  | 4  | 6  | 2  | 4  | 6  | 2  | 2  | 4  | 6  | 2  | 4  | 6  | 2  | 4  | 6  | 2  |



## ■ P7 (脂肪燃焼 A) ☆

プログラム中、ゆるやかなカーブを描きながら速度が変化します。  
7km/hと速めのジョギングから始まり、心拍数を常に高い状態で維持しますので、脂肪燃焼に効果があります。(開始直後の速めのジョギングに対応できるよう、ご使用前の準備運動をお勧めします。)

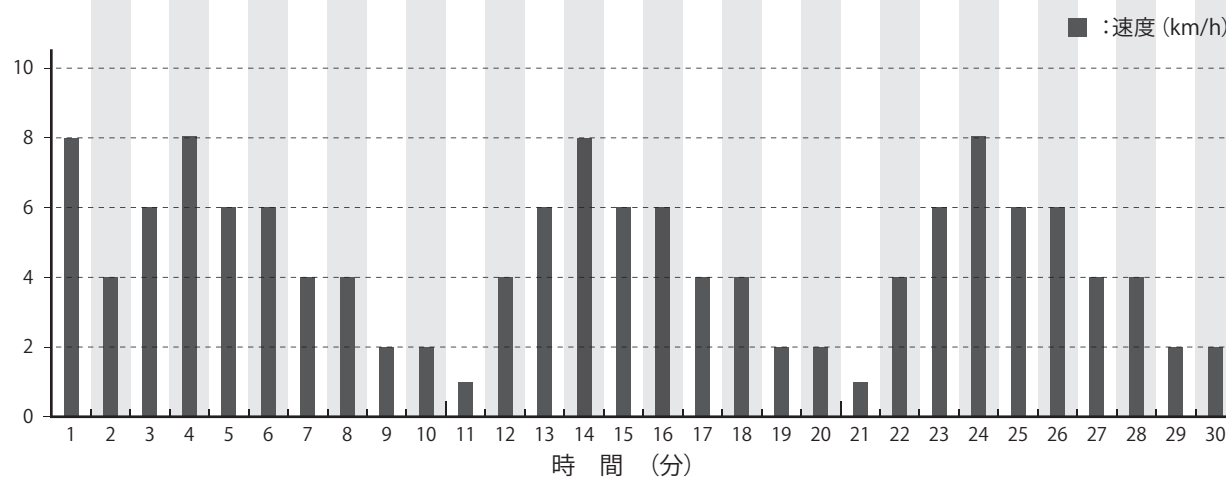
| 時間(分)    | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 速度(km/h) | 7 | 3 | 4 | 5 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1  | 1  | 3  | 4  | 5  | 6  | 5  | 4  | 3  | 2  | 1  | 1  | 3  | 4  | 5  | 6  | 5  | 4  | 3  | 2  | 1  |



## ■ P8 (脂肪燃焼 B) ☆☆

P7 (脂肪燃焼 A) 同様、カーブを描きながら速度が変化します。  
P7 (脂肪燃焼 A) よりも速度の変化の度合いが大きいので、高い心肺強度の運動効果とそれによる脂肪燃焼効果が得られます。(開始直後の速めのジョギングに対応できるよう、ご使用前の準備運動をお勧めします。)

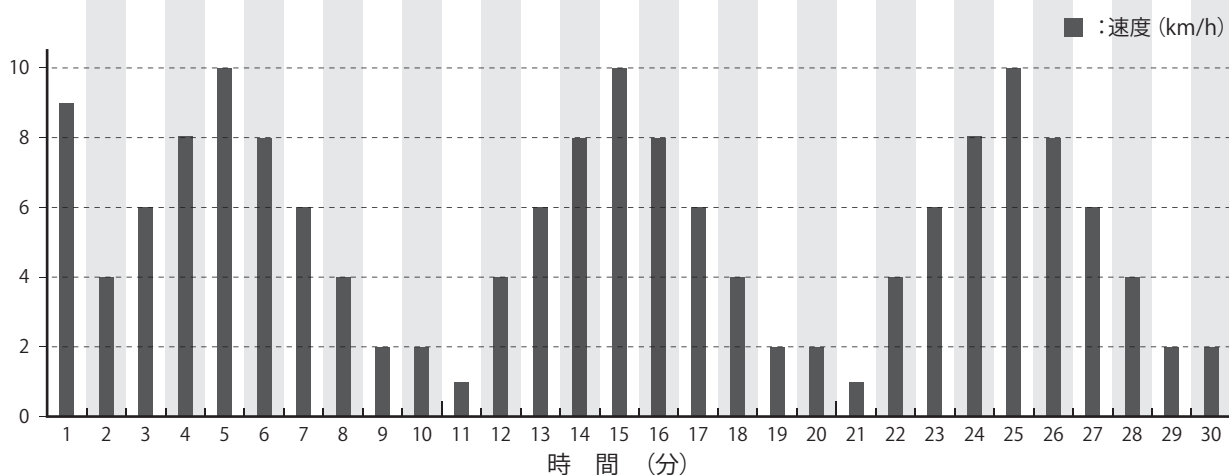
| 時間(分)    | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 速度(km/h) | 8 | 4 | 6 | 8 | 6 | 6 | 4 | 4 | 2 | 2  | 1  | 4  | 6  | 8  | 6  | 6  | 4  | 4  | 2  | 2  | 1  | 4  | 6  | 8  | 6  | 6  | 4  | 4  | 2  | 2  |



## ■ P9 (脂肪燃焼 C) ☆☆☆

このプログラムは、最高速度が10km/hまで上がるランニング用のプログラムです。  
P8 (脂肪燃焼 B) よりもさらに心肺機能の向上と脂肪燃焼効果が期待できます。  
(開始直後の速めのジョギングに対応できるよう、ご使用前の準備運動をお勧めします。)

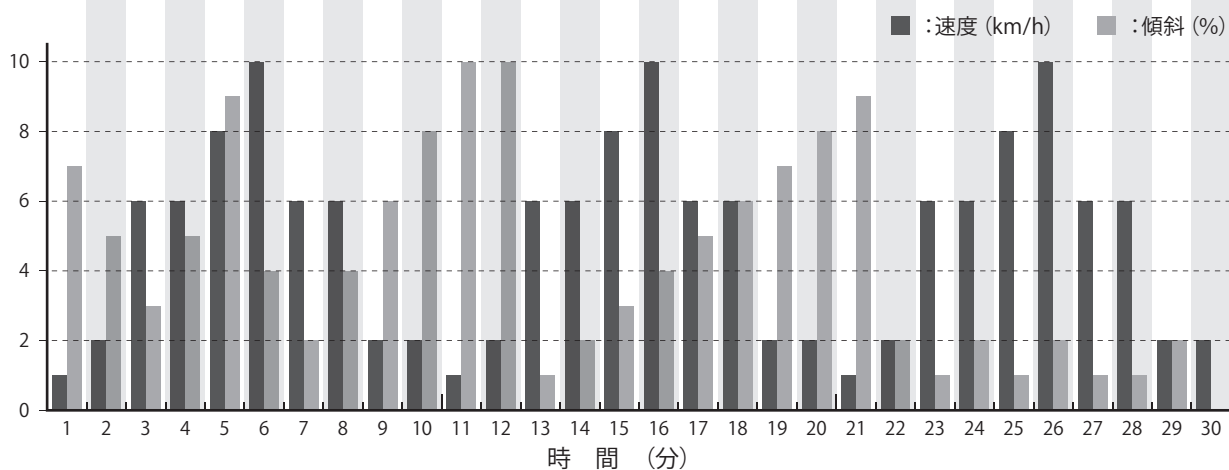
| 時間(分)    | 1 | 2 | 3 | 4 | 5  | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|----------|---|---|---|---|----|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 速度(km/h) | 9 | 4 | 6 | 8 | 10 | 8 | 6 | 4 | 2 | 2  | 1  | 4  | 6  | 8  | 10 | 8  | 6  | 4  | 2  | 2  | 1  | 4  | 6  | 8  | 10 | 8  | 6  | 4  | 2  | 2  |



## ■ P10 (トレイルランニング) ☆☆☆

傾斜が緩急を付けて変化し、山を駆け上がるような体感を得られます。  
筋力と心肺機能の両方を同時に向上させることができます。

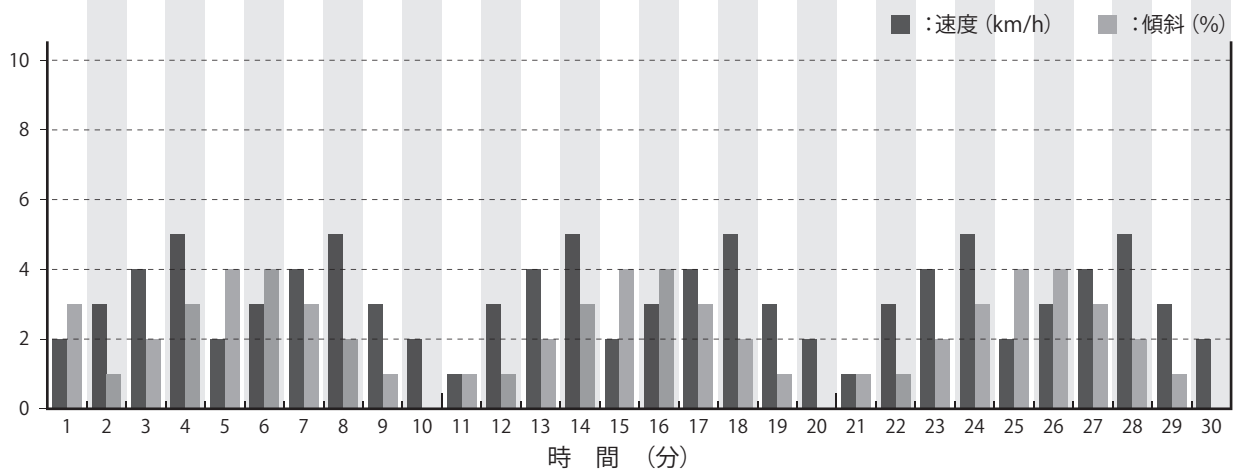
| 時間(分)    | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6  | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|----------|---|---|---|---|---|----|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 速度(km/h) | 1 | 2 | 6 | 6 | 8 | 10 | 6 | 6 | 2 | 2  | 1  | 2  | 6  | 6  | 8  | 10 | 6  | 6  | 2  | 2  | 1  | 2  | 6  | 6  | 8  | 10 | 6  | 6  | 2  | 2  |
| 傾斜(%)    | 7 | 5 | 3 | 5 | 9 | 4  | 2 | 4 | 6 | 8  | 10 | 10 | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 2  | 1  | 2  | 1  | 2  | 1  | 1  | 2  | 0  |



## ■ P11 (ヒルウォーキング) ☆

緩やかに傾斜が切り替わり、まるで丘の上を歩いているようなプログラムです。  
傾斜が同時に切り替わるプログラムの中では、最も低負荷のプログラムになります。  
傾斜機能に慣れていない方は、このプログラムからスタートしていただくのがお勧めです。

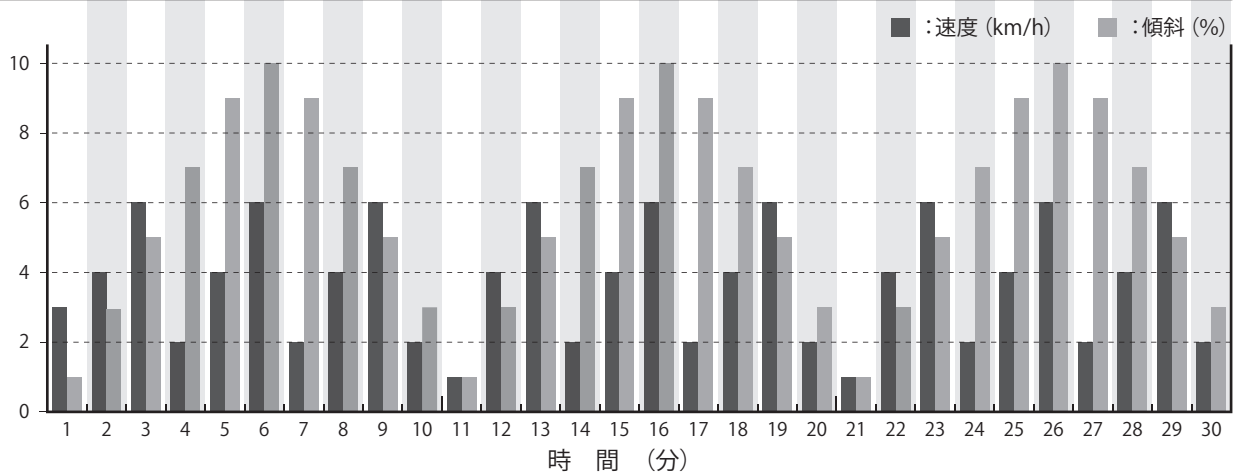
| 時間(分)     | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|-----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 速度 (km/h) | 2 | 3 | 4 | 5 | 2 | 3 | 4 | 5 | 3 | 2  | 1  | 3  | 4  | 5  | 2  | 3  | 4  | 5  | 3  | 2  | 1  | 3  | 4  | 5  | 2  | 3  | 4  | 5  | 3  | 2  |
| 傾斜 (%)    | 3 | 1 | 2 | 3 | 4 | 4 | 3 | 2 | 1 | 0  | 1  | 1  | 2  | 3  | 4  | 4  | 3  | 2  | 1  | 0  | 1  | 1  | 2  | 3  | 4  | 4  | 3  | 2  | 1  | 0  |



## ■ P12 (トレイルジョギング) ☆☆

速度はジョギング程度ですが、傾斜が大きく上がったり下がったりし、プログラム終了までに3つの山を超えるコースになります。  
P10 (トレイルランニング) 同様、筋力と心肺機能の両方を同時に向上させることができます。

| 時間(分)     | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6  | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|-----------|---|---|---|---|---|----|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 速度 (km/h) | 3 | 4 | 6 | 2 | 4 | 6  | 2 | 4 | 6 | 2  | 1  | 4  | 6  | 2  | 4  | 6  | 2  | 4  | 6  | 2  | 1  | 4  | 6  | 2  | 4  | 6  | 2  | 4  | 6  | 2  |
| 傾斜 (%)    | 1 | 3 | 5 | 7 | 9 | 10 | 9 | 7 | 5 | 3  | 1  | 3  | 5  | 7  | 9  | 10 | 9  | 7  | 5  | 3  | 1  | 3  | 5  | 7  | 9  | 10 | 9  | 7  | 5  | 3  |





# ランニングベルトの張りおよびセンタリング調節



ランニングベルトの調節には細心の注意が必要です。自信のない方はカスタマーサービスまでご連絡ください。誤った調節をすると、故障の原因となります。(裏表紙にフリーダイヤル番号を記載しています。)

## 張り調節

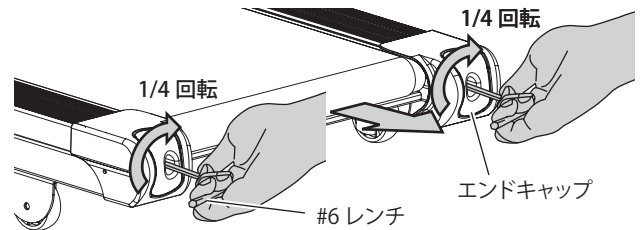


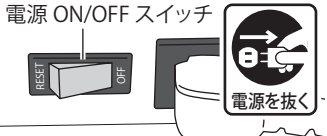
- 張り調節をする際は、電源 ON/OFF スイッチを OFF にし、電源コードをコンセントから抜いていることを必ず確認してください。
- ベルトの締めすぎは、故障の原因となりますのでご注意ください。

ランニングベルトは、工場から発送される前に張り調節を行い、正しい張り具合に合わせてありますが、輸送中にずれてしまう場合があります。

走行中にベルトが滑る感覚がありましたら、ランニングベルトの張り調節をする必要があります。

その場合、長期間の使用により、ベルトが伸びている可能性があります。右の手順に従って張りを調節してください。



1. トレッドミルの電源を OFF にし、電源コードをコンセントから引き抜きます。
2. 後部エンドキャップに、本体付属の六角レンチ (#6 レンチ) を差し込みます。
3. 時計回りに 1/4 回転ずつ回し、ベルトを張ります。  
※左右とも同じ方向に同じ回転数で調節します。  
※ベルトを緩める場合は、反時計回りに回します。
4. トレッドミルの電源を ON してチェック走行をしてください。滑る感覚がなくなれば張り調節が完了です。

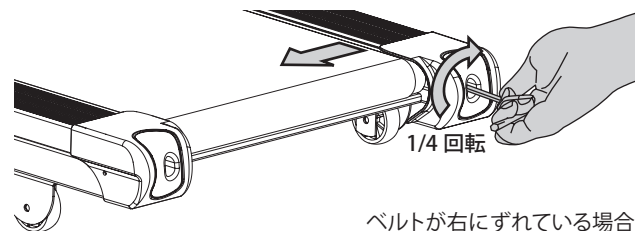
## センタリング調節



- センタリング調節は、5km/h の速度で行ってください。
- 動いているベルトに髪の毛や着衣の一部を巻き込まれないようご注意ください。

ランニングベルトは、工場から発送される前にセンタリング調節を行い、正しい位置に調節されていますが、輸送中にずれてしまう場合があります。

トレッドミルをご使用前にランニングベルトの左右の位置ずれを発見したら、右の手順に従って、センタリング調節を行ってください。



1. トレッドミルを 5km/h の速度で回したまま、後部エンドキャップに六角レンチ (#6 レンチ) を差し込みます。
2. 1/4 回転ずつ、左右同じ回転数で調節します。
  - ベルトが右にずれていて、左に調節したい場合  
右のテンションボルトを 1/4 回転ずつ時計回りに回します。
  - ベルトが左にずれていて、右に調節したい場合  
左のテンションボルトを 1/4 回転ずつ時計回りに回します。

# お手入れ

本製品をより安全に、より長くご使用いただくため、定期的なお手入れをお勧めします。  
以下にて、日常、毎週、毎年、不定期に分けて説明しますので、スムーズなお手入れにお役立てください。

## ■ 日常（毎回のご使用后）

ご使用後のお手入れは、下記の手順に従ってください。



- お手入れは、必ず電源スイッチを切って、電源コードをコンセントから抜いてから行ってください。
- 本製品を布拭きする場合は、溶剤は使用しないでください。
- お手入れの際、電源コードを踏みつけたり、傷つけたりしないようご注意ください。
- 電源コードは、机や物に挟まらない場所に通してください。

1. ご使用後は本製品の電源 ON/OFF スwitchを OFF にし、電源コードをコンセントから引き抜きます。
2. ランニングベルト、モーターカバーおよびコンソールを固く絞った布で水拭きします。
3. 電源コードに損傷がないか確認します。損傷を発見した場合は、カスタマーサービスまでご連絡ください。
4. ランニングベルトの張りとセンタリングを確認します。調節方法は、18 ページをご参照ください。

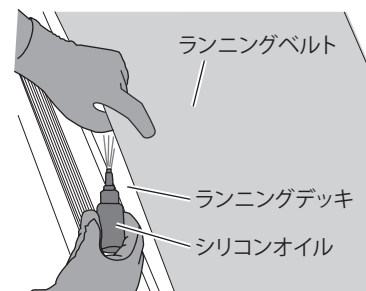
## ■ 毎週

毎週のお手入れは、下記の手順に従ってください。

1. 本製品の電源 ON/OFF スwitchを OFF にし、電源コードをコンセントから引き抜きます。
2. 本製品下の床面に溜まったほこり等を布で拭き取るか、または掃除機で清掃します。

## ■ 毎年

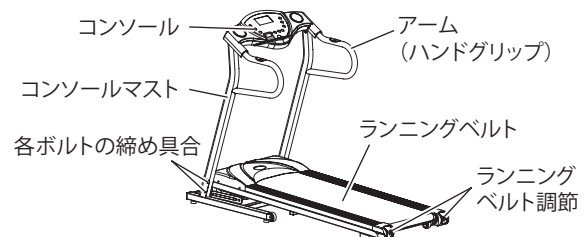
本製品の最適な性能を維持するために、年に一度はランニングデッキとランニングベルトの間のワックスがけをする必要があります。ランニングベルトとランニングデッキの間に本製品付属のシリコンオイルを薄く塗ってください。また、ワックスが手に付着することがありますので、手袋の着用をお勧めします。



ワックスがけには本製品に付属しているシリコンオイル（3 ページの「梱包内容」参照）、または市販のシリコンスプレーをご使用ください。  
詳しくは、カスタマーサービスまでお問い合わせください。

## ■ 不定期

右図を参考に、各部に緩みや汚れがないか確認して、発見した場合は直ちに調節・清掃してください。



| 症 状                                      | 考えられる原因  | 対処方法   |
|--|--|--|
| ● 電源が入らない。                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>電源コードが外れている。</li> <li>電源コードが断線している。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>電源コードを確認してください。</li> </ul>  |
| ● コンソールが点灯しない。                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>電源コードがコンセントに正しく接続されていない。</li> <li>電源 ON/OFF スイッチが ON になっていない。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>電源コードをコンセントにしっかりと差し込んでください。</li> <li>電源 ON/OFF スイッチを ON してください。</li> </ul>  |
| ● ランニングベルトが動かない。                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>電源コードがコンセントに正しく接続されていない。</li> <li>安全キーが正しくセットされていない。</li> <li>電源 ON/OFF スイッチが ON になっていない。</li> <li>コンセントに AC100V/15A の容量がない。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>電源コードをコンセントにしっかりと差し込んでください。</li> <li>安全キーを確実にセットしてください。</li> <li>電源 ON/OFF スイッチを ON してください。</li> <li>延長コード、変圧器などは使用せず、コンセントから直接電源を取ってください。</li> </ul> |
| ● 走行中にひっかかったり、つんのめったり、ランニングベルトが滑った感じがする。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>ランニングベルトにごみやほこりを巻き込んでいる。</li> <li>ランニングベルトの張り具合が一樣でない。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>ランニングベルトのごみやほこりを取り除いてください。</li> <li>18 ページの「張り調節」をご参照ください。</li> </ul>   |
| ● ランニングベルトが左右どちらかにずれている。                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>ランニングベルトの左右の具合が一樣でない。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>18 ページの「センタリング調節」をご参照ください。</li> </ul>   |
| ● 本体の下に黒いものが落ちている。                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>ランニングベルトが使用になじんできた。</li> <li>ランニングベルトの表面の薄くやわらかい部分が削れ落ちた。</li> <li>新しいシューズの底の部分が削れ落ちた。</li> </ul>                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>故障ではありません。本体の下を定期的に清掃してください。</li> </ul>   |
| ● スピード調節ができない。                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>スピード調節部分が壊れている。</li> <li>制御回路の故障、または断線。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>カスタマーサービスにご連絡ください。</li> </ul>   |
| ● 緊急停止しない。                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>制御回路の故障、または断線。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>カスタマーサービスにご連絡ください。</li> </ul>   |
| ● 心拍数の計測がおかしい。                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>心拍数センサーを両手で正しく握っていない。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>心拍数センサーを両手で正しく握ってください。</li> </ul>   |
| ● 本体設置時、がたつきがある。                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>本製品を平坦な場所で使用していない。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>本製品は、平坦な場所でご使用ください。</li> <li>平坦な場所に設置してもがたつき場合は、8 ページの「水平に調節」に従って水平調節をしてください。</li> </ul>  |

# 製品に関するよくある質問

Q トレッドミルから発生する音は正常ですか？

A すべてのトレッドミル、特に新しい製品は、ベルトがローラーに乗って回転しているため、若干振動音が発生します。このノイズは消えるわけではありませんが、時間が経つと減少します。やがてベルトが伸張して、ローラー上にスムーズに乗るようになじんできます。

Q 配送されたトレッドミルが、お店に置いてあるトレッドミルよりも音が大きいのはなぜですか？

A すべてのフィットネス製品が、お店の広い部屋では静かに作動しているように感じるのは、通常は一般家庭よりもより大きな背景雑音が生じているからです。また、フローリングよりもカーペット敷きコンクリートフロア上では反響音が少ないということもあります。重いラバーマットがフロアからの反響音の減少を助ける場合もあります。フィットネス製品を壁の近くに置くと、反射ノイズが増える場合があります。

Q マシンの電源を ON にしましたが、トレッドミルが動作しません。

A 安全キーマグネットが安全キーホルダーに正しくセットされているか確認してください。正しくセットされているのにトレッドミルが動作しない場合は、カスタマーサービスにご連絡ください。また、正常に動作した場合は、運動する前に必ず安全キークリップを着衣に装着してください。(8 ページ参照)

## オリジナルフロアマット (別売り)

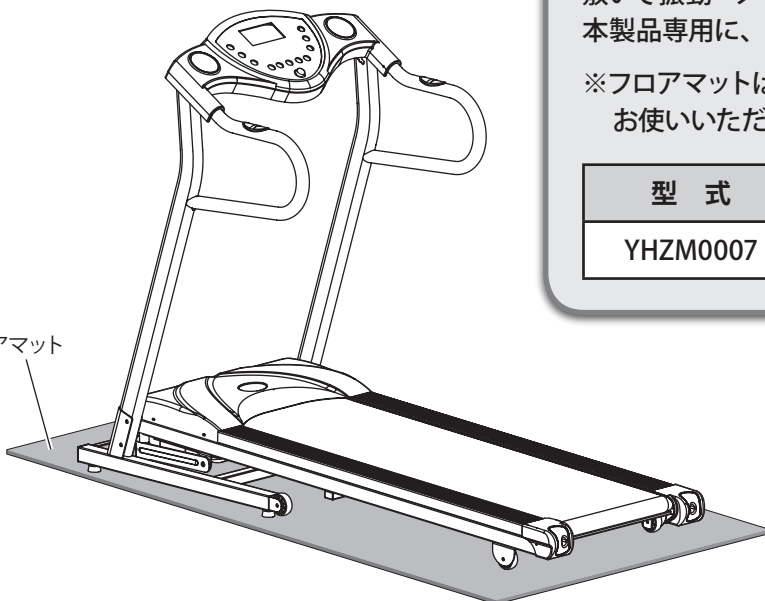
ノイズが気になる方にお勧め!

当社オリジナルのゴムマットも別途販売中です。マットを敷いて振動・ノイズの軽減や床の保護にご利用ください。本製品専用、下記の仕様をご用意しています。

※フロアマットは製品の性質上、特有の臭いがあります。お使いいただくうちに、特有の臭いは軽減されます。

| 型 式      | 寸法 (L × W × H)       |
|----------|----------------------|
| YHZM0007 | 200cm × 90cm × 9.5mm |

フロアマット



Q どのくらいの頻度で運動すればよい？

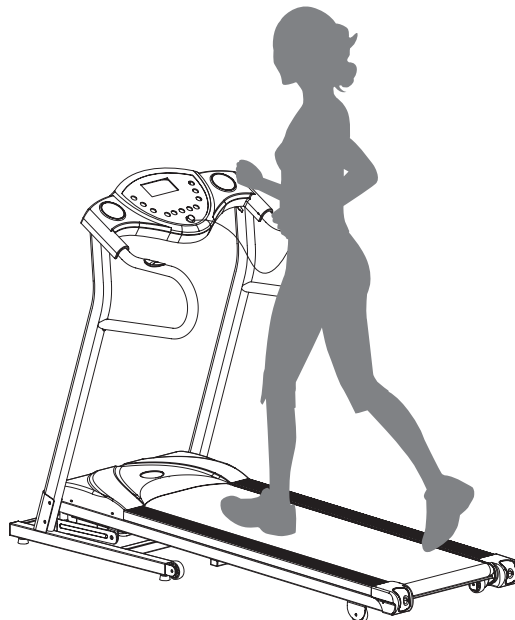
A The American Heart Association (米国心臓協会) は、週 3 ~ 4 回の持久系運動 (有酸素運動) を促進しています。脂肪を燃焼したい方、健康的に日々の生活を送りたい方は、持久系運動を定期的に行うことにより、効果が期待できます。運動は継続することが大切です。運動を生活の一部にし、より健康的な生活になるよう励んでください。

Q 1回のトレーニング時間は？

A 有酸素運動は、20 ~ 60 分間を目安に行ってください。最初の 3 分間は血液の循環を良くするため、および体温を上げるためにウォームアップを行い、その後ご希望の速度に調節してください。また、しばらく運動されていない方や、トレッドミルのご使用が初めての方は、少しずつ運動し、体が慣れてきたら本格的なトレーニングを開始してください。体重を減らすことが目的の場合は、強度の低い設定で長い距離を走ると効果があるといわれています。(※強度とは速度・傾斜のレベルのことをいいます。) 50 分程度の有酸素運動を行うと良い結果が得られます。

Q どのくらいの距離を走るべき？

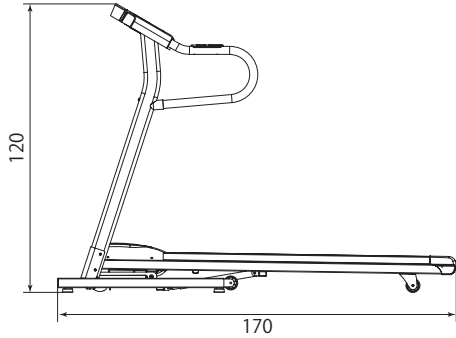
A 走る距離は目標によって異なりますが、5km を走る場合は強度を上げて走ることをお勧めします。ただし、苦しい思いをしながらの運動は長続きしません。自分の体に合わせた強度設定で、少しずつチャレンジしていくことが大切です。



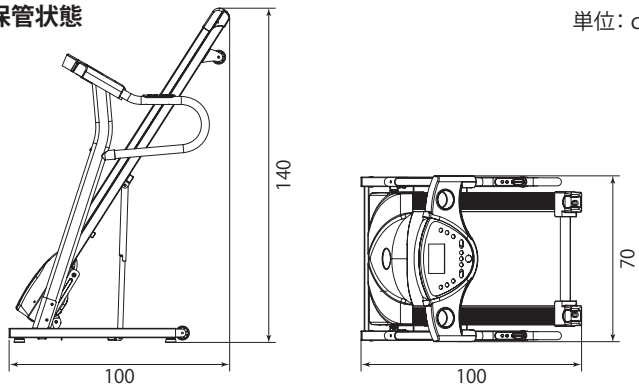


## 機械寸法

■使用状態



■保管状態



単位: cm

## 製品仕様

|           |                              |
|-----------|------------------------------|
| 名 称       | T102                         |
| 最大使用者重量   | (約) 110kg                    |
| 駆 動 方 式   | 1.75馬力DCモーター                 |
| 走 行 面 寸 法 | 120×41cm                     |
| 心拍数センサー   | ハンドグリップ方式                    |
| 安 全 キ ー   | 磁気式接点スイッチ方式                  |
| 運 動 速 度   | 1.0km/h～16.0km/h             |
| 運 動 距 離   | 0.00～99.9(km)                |
| 運 動 時 間   | 00:00～99:59[分:秒(100分以上=時:分)] |

|         |                                      |
|---------|--------------------------------------|
| 累 積 距 離 | 0.00～99.9(km)                        |
| 消費カロリー  | 0～999(kcal)(推定計算値)                   |
| 本 体 重 量 | (約) 52kg                             |
| 本 体 寸 法 | 使用時:170×70×120cm<br>収納時:100×70×140cm |
| 電 源     | AC100V 50/60Hz                       |
| 最大消費電力  | 1,000W                               |
| 保 証 期 間 | 1年間                                  |
| 製 造 国   | 中国                                   |

※製品の仕様、外観などは改良のため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

## 保証規定

- 通常の使用により、万が一材質上または構造上の欠陥が生じた場合は、当社カスタマーサービスへご連絡ください。無償で新品と交換、または修理いたします。ただし、以下の項目またはこれに準ずる理由により生じた事故等については本保証は適用されません。
  - 取扱説明書以外の誤操作、取扱上の不注意
  - 天災、火災、地震等による故障
  - 砂、泥、水かぶり等が原因で発生した故障
  - お買い上げ後の転居等による輸送、移動、落下等
  - 保存上の不備
  - 当社規定の修理取扱以外で行われた修理・改造による故障
  - 本製品本来の使用目的以外の使用
  - 本保証書の添付がない場合
- 保証期間後の修理品についての運賃、諸費用は原則としてお客様にてご負担願います。
- 保証期間は、ご購入から1年間です。
- 保証の適用されない故障、および保証期限が切れた後の故障につきましては、有償で修理します。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保存しておいてください。また、販売店の印のないものや、お買い上げ日の記載のないものは無効です。
- 不特定多数の人の利用は、保証を受けられない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 保証は日本国でのみ有効です。

## 保証書

この保証書は、明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

|        |               |
|--------|---------------|
| 名 称    | T102          |
| 保証期間   | 本体お買い上げ日より1年間 |
| お買い上げ日 | 平成 年 月 日      |
| お 客 様  | お名前           |
|        | 〒<br>ご住所      |
|        | 電 話 ( )       |
| 販 売 店  | 店名・住所         |
|        | 電 話 ( )       |

●恐れ入りますが、破損・故障・不良の内容をご記入ください。

お問い合わせは、お気軽にどうぞ

カスタマーサービス フリーダイヤル

 0120-557-379

営業時間 9:00～17:00 (土日祝休み)

●お問い合わせ・発売元

ジョンソンヘルステックジャパン株式会社

〒108-8435 東京都港区海岸3-3-8安田ビル2F

TEL: 03-5419-3560 FAX: 03-5419-3562

http://johnsonjapan.com



※通常の修理および部品の補充についてお困りの際は、お気軽にカスタマーサービスまでご連絡ください。

※保証期間中の修理、または部品の補充・商品組立時およびご使用上の質問等がありましたら、お気軽にカスタマーサービスまでご連絡ください。